

## 記 載 例

無線局事項書及び工事設計書					
1	免許の番号	北K第 00000 号～北K第 00000 号 (00局分)			
2	申請(届出)の区分	<input type="checkbox"/> 開設 <input checked="" type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 再免許			
3	無線局の種別コード	C R			
4	開設、継続開設又は変更を必要とする理由	無線設備をデジタル対応に変更し、併せて、識別信号及び周波数等の指定の変更を申請します。(移動範囲も変更する場合の例: また400MHz帯デジタル無線設備を海上でも運用したいので、移動範囲の変更も申請します。)			
5	法人団体個人の別	<input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 個人 ※いずれかに☑する。			
6	住所	都道府県-市区町村コード [ ] 〒(000-0000) 北海道〇〇市〇〇町〇〇条〇〇丁目〇〇-〇〇			
		電話番号(000)000-0000			
7	氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ ソウム タロウ 総務 太郎			
8	希望する運用許容時間	常時			
9	工事落成の予定期日	<input type="checkbox"/> 日付指定: _____ <input type="checkbox"/> 予備免許の日から____月目の日 <input type="checkbox"/> 予備免許の日から____日目の日			
10	運用開始の予定期日	<input type="checkbox"/> 免許の日 <input type="checkbox"/> 日付指定: _____ <input type="checkbox"/> 予備免許の日から____月以内の日 <input type="checkbox"/> 免許の日から____月以内の日			
11	無線設備の設置場所又は常置場所	<input type="checkbox"/> 設置場所 <input type="checkbox"/> 常置場所			
	区分	都道府県-市区町村コード [ ]			
	住所				
	船舶名	フリガナ いずれかのコードを記入			
12	移動範囲	基本コード [ L N ※全国 ] 付加コード [ ] 基本コード [ U ※全国及び日本海周辺海域 ] ※デジタル400MHz帯の移動範囲を変更する場合のみ記入 ※467～467.4MHzのみ「全国、日本周辺海域」に変更可			
13	無線局の目的コード	CRA <input type="checkbox"/> 従たる目的			
14	通信事項コード	CRA			
15	通信の相手方	免許人所属の簡易無線局			
16	識別信号	※アナログ周波数を引き続き使用する場合、免許状に記載の識別信号(例: そうむ1～3) ※デジタル無線機のCSM番号			
17	電波の型式並びに希望する周波数の範囲及び空中線電力	※技術基準適合証明の範囲内の電波の型式、周波数、電力を記載			
無工事設計書(検定合格機器又は適合表示)	8	送信機	ATIS番号		
		個体識別コード			
		検定番号			
		適合表示無線設備の番号	※無線機に記載の適合表示無線設備の番号を記載		
		製造番号	※無線機に記載の製造番号を記載		
19	空中線	空中線型式等	基本コード	付加コード	偏波面コード
		高さ(m)			
		利得(dBi)			
20	附属装置	コード	補足事項		
21	その他の工事設計	<input checked="" type="checkbox"/> 電波法第3章に規定する条件に合致する。			
22	備考				